

## 「介護マーク」

介護する人にやさしい社会へ



認知症の方の介護は、他の人から見ると介護をしていることがわかりにくいいため、誤解や偏見を持たれて困っているとの声が、介護家族から多く寄せられました。こうした要望に応え、静岡県では、介護する方が、介護中であることを周囲に理解していただくため、全国で初めて「介護マーク」を作成しました。

### こんなときに活用ください！

- 介護していることを周囲にさりげなく知ってもらいたいとき
- 駅やサービスエリアなどのトイレで付き添うとき
- 男性介護者が女性用下着を購入するとき
- 病院で診察室に入る際、一見介助が不要に見えるのに2人で入室するとき  
…など

また、使用する人だけでなく、このマークを使用している人を見かけた際は、「介護中」であることを理解し、温かく見守ってください。

このマーク、静岡県が発行しており、静岡県内ではメディアや広報を通じて周知されていますが、全国的に広がっているわけではありませんので、県外で使用する際には、少し注意の方がいいかもしれません…。全国的にもこのマーク、取り組みが注目されており、今後は日本全国どこでも認識されるようになるかもしれません。「静岡発祥」で素晴らしいですね。

### 配布場所

- 市役所(区役所)
- 地域包括支援センター